

第21回全国中学校ヨット選手権大会

帆走指示書(SI)

[NP]の表記は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則60.1(a)を変更している。

[SP]の表記は、レース委員会が審問なしに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。これらの違反と関連するペナルティーのガイドラインは、公式掲示板に掲示される。標準ペナルティーを課された艇の得点略語は「STP」である。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。これは RRS 63.1、A5 及び A10 を変更している。

1. 規則

1.1 本大会は『2021-2024 セーリング競技規則』(以下『RRS』という)に定義された規則を適用する。

1.2 RRS 付則 P を適用する。

1.3 RRS 付則 T を適用する。

「付則 T を適用する。「レース後ペナルティー」を履行した艇は、得点略語「PRP」を用いて記録される。これは RRS A10 を変更している。」

1.4 レース公示と帆走指示書に矛盾が生じた場合は、帆走指示書を優先する。

2. 競技者とのコミュニケーション

2.1 競技者への通告は、稲毛ヨットハーバー内の修理庫側に設置された公式掲示板に掲示される。

2.2 緊急の場合を除き、艇は無線送信も、すべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。この制限は、携帯端末およびGPSにも適用する。

2.3 陸上本部は、稲毛ヨットハーバー内に位置する。

3. 帆走指示書の変更

3.1 帆走指示書(以下「SI」という。)の変更(レースエリアの変更を含む)は、それが発効する当日の当該種目の最初の予告信号の60分以前までに公式掲示板に掲示される。

3.2 レース日程の変更は、それが発効する前日の19:00までに公式掲示板に掲示される。

4. 陸上で発せられる信号

4.1 陸上で発する信号は、陸上本部に設置された信号柱に掲揚する。

4.2 [DP] [NP]音響1声とともに掲揚される「D旗」は、「予告信号は、D旗掲揚後 30 分以降に発する。」ことを意味する。艇は、この信号が発せられるまで、離岸してはならない。「D旗」が「クラス旗」の上に掲揚された場合、そのクラスのみに適用する。

5. レース日程

5.1 レース日程は次の通りとする。

月日	時間	活動と場所
7月28日(金)	10:00~14:00	受付(資格確認等)〈修理庫前大会本部〉 計測〈各艇のバース〉
	12:00~15:00	合同練習会(大会主催で海上にマークを設置し、練習レースを実施する)
	16:00	開会式〈ハーバー管理棟前〉
	16:15	競技運営説明会(監督・主将会議)〈ハーバー管理棟前〉
7月29日(土)	8:50	ブリーフィング〈ハーバー管理棟前〉
	9:55	シーホッパー級SR 第1レース予告信号 引き続きレースを行う
	10:00	ミニホッパー級 第1レース予告信号 引き続きレースを行う
	10:05	OP級 第1レース予告信号 引き続きレースを行う
	16:45~	全国中学校ヨット選手権大会連絡協議会総会 〈ハーバー管理棟 2F 会議室〉
7月30日(日)	8:20	ブリーフィング〈ハーバー管理棟前〉
	9:30	シーホッパー級SR その日最初の予告信号 引き続きレースを行う
	9:35	ミニホッパー級 その日最初の予告信号 引き続きレースを行う
	9:40	OP級 その日最初の予告信号 引き続きレースを行う
	15:00	表彰式・閉会式〈ハーバー管理棟前〉

5.2 レース数は各種目 2 日間で最大 6 レース実施する。当該種目の 1 日に実施する最大レース数は 4 レースとする。

5.3 1つのレースまたは一連のレースが間もなく始まることを艇に注意喚起するため、予告信号を発する最低 5 分以前に、レース委員会信号船に音響1声とともに「オレンジ色のスタート・ライン旗」を掲揚する。

5.4 7月30日(日)には、12時00分より後に予告信号を発しない。

6. クラス旗

クラス旗は、以下のとおりとする。

クラス	旗の色と形象
シーホッパー級SR	黄色地に青のレーザー象形
ミニホッパー級	白地に赤のレーザー象形
OP級	黄色地に赤のレーザー象形

7. レースエリア

7.1 稲毛ヨットハーバー沖の「添付資料1」に示す位置に、レースエリアを設定する。

7.2 「添付資料1」通りのレースエリアにならなくても、艇からの救済の根拠とはならない。これは RRS 62.1(a)を変更している。

8. コース

8.1 「添付資料2」のコース図は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

8.2 予告信号以前に、レース委員会の信号船に、帆走すべきコース及び最初のレグのおおよそのコンパス方位を掲示する。

9. マーク

9.1 マーク 1、2 は、黄色の円錐形のブイとする。

9.2 SI 11.1 に規定する新しいマークは、オレンジ色の円錐形のブイとする。

9.3 スタート・マークは、スターボードの端にある海上本部船と、ポートの端にあるレース委員会船とする。

9.4 フィニッシュ・マークは、青色旗を掲げたレース委員会船と、その反対側にある赤色の球形ブイとする。

10. スタート

10.1 スタート・ラインは、スタート・マーク上に「オレンジ色旗」を掲揚しているポールまたはマストの間とする。

10.2 [DP] [NP] 他のクラスのスタート手順の間、予告信号が発せられていない艇は、スタート・ラインから概ね 50m以内のスタート・エリアを回避しなければならない。

10.3 スタート信号後 4 分以内にスタートしない艇は、審問なしに「スタートしなかった (DNS)」と記録される。これは RRS A5.1 及び A5.2 を変更している。

11. コースの次のレグの変更

11.1 コースの次のレグを変更するために、レース委員会は、SI 9.2 に示す新しいマークを設置し(または、フィニッシュ・ラインを移動し)、実行できれば直ぐに「元のマーク」を除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは「元のマーク」で置き換える。

11.2 レグの長さの変更を示す「+」および「-」の表示は行わない。この項は RRS 33(b) を変更している。

12. フィニッシュ

12.1 フィニッシュ・ラインは、フィニッシュ・マーク上に「青色旗」を掲揚しているポールと、その反対側にある赤色の球形ブイの間とする。

12.2 引き続きレースを行う場合には、フィニッシュ・マークのレース委員会船にF旗を掲揚する(音響信号なし)。F旗が掲揚されている場合、「フィニッシュしたレース艇は速やかにレース中の艇を避けながらスタート・エリアに戻ることを求められている。

13. タイムリミット

13.1 各クラスともタイムリミットとフィニッシュ・ウインド及びターゲット・タイムは、次のとおりとする。

- マーク I タイムリミット 20 分
- レース・タイムリミット 60 分
- フィニッシュ・ウインドウ 15 分
- ターゲット・タイム 40 分

13.2 マーク I のタイムリミット内に 1 艇もマーク I を通過しなかった場合、レース委員会はそのレースを中止することが出来る。これは RRS 32.1 を変更している。

13.3 フィニッシュ・ウインドウ内にフィニッシュしない艇は、審問なしに「DNF」と記載される。これは RRS 35、A5.1、A5.2 を変更している。

13.4 ターゲット・タイムどおりとならなくても、救済要求の根拠とはならない。これは RRS62.1(a)を変更している。

14. 抗議と救済要求

14.1 審問要求書はプロテスト委員会で入手できる。抗議及び救済または審問再開の要求は、適切な締切時間内にプロテスト委員会に提出しなければならない。

14.2 それぞれのクラスに対して、抗議締切時刻はその日の最終レース終了後、またはレー

ス委員会が、「本日これ以上レースを行わない」という信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分とする。ただし、プロテスト委員会の裁量により、この時刻を延長することがある。

14.3 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に審問のことを知らせるため、抗議締切時刻後 30 分以内に通告を掲示する。

審問はプロテスト・ルームにて公式掲示板に掲示した時刻に始められる。

14.4 レース委員会、テクニカル委員会またはプロテスト委員会による抗議の通告を、RRS 61.1(b)に基づき艇に伝えるために掲示する。

14.5 SI 1.2 に基づき RRS 42 違反に対するペナルティを課せられた艇のリストを公式掲示板に掲示する。

15. 安全規定

15.1 [SP] 出艇申告および帰着申告は、陸上本部に設置されたレース申告受付所にて、「出艇申告書」および「帰着申告書」にて手続きを行う。

15.2 [SP] レースに参加しようとする艇の艇長は、その日の 8 時 30 分から当該クラスの D 旗掲揚 10 分後までに、レース申告受付所にて、「出艇申告書」にサインしなければならない。

15.3 [SP] 帰着した艇の艇長は、当該種目のレース終了後（引き続きのレースが行われた場合、そのレース終了後）、またはレース委員会が、「本日はこれ以上レースを行わない」という信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分後までに、レース申告受付所にて、「帰着申告書」にサインをしなければならない。ただし、レース委員会の裁量により、この時間を延長することがある。

15.4 [SP] レースの中止または延期により帰着した場合も、中止または延期信号を発してから 60 分後までに帰着申告を行わなければならない。中止または延期されたレースが再開される場合、再度出艇申告を行わなければならない。

15.5 [SP] レースに参加（出艇）しない艇は、レース申告受付所に「リタイア報告書」を提出しなければならない。

15.6 [SP] 海上でリタイアしようとする艇は、実行可能であればレース・エリアを離れる前に運営船にその旨を伝え、速やかにレース・エリアを離れること。リタイアした艇の艇長は、帰着後出来るだけ早く帰着申告を行ったうえ、「リタイア報告書」をレース申告受付所に提出しなければならない。

15.7 [DP] レース中でない艇は、レース中の艇から離れていなければならない。

15.8 レース委員会またはプロテスト委員会は、危険な状態にあると判断した艇に対し、リタイアの勧告および強制救助を行うことができる。これは艇による救済要求の根拠にはならない。これは RRS 62.1(a)を変更している。

15.9 艇は、安全のみを目的とした常識的に適当な大きさの浮力体をマストトップ付近に取り付けても良い。また、その交換または修繕は SI 16.2 によるテクニカル委員会の承認は必要としない。

15.10 レース委員会への出艇申告および帰着申告の履行をもって、千葉市稲毛ヨットハーバーへの出港届および帰港届は完了したものと見なし、これを免除する。

16. [DP] 乗員の交代と装備の交換

16.1 競技者の交代はレース委員会の事前承諾なしでは許可されない。

16.2 損傷または紛失した装備の交換は、テクニカル委員会の承認なしでは許可されない。交換の要請は、最初の妥当な機会にテクニカル委員会に書面により行わなければならない。

17. [DP] 装備と計測のチェック

水上で艇またはボードはフィニッシュ後、テクニカル委員会のメンバーにより、検査のために直ちに指定されたエリアに向かうことを指示されることがある。陸上では、装備は、クラス規則と NOR に従っていることを確認するため、いつでも検査されることがある。

18. 運営艇

18.1 運営船の識別旗は、下記のとおりとする。

運営艇	識別旗
レース委員会船	白色旗(無地)
プロテスト委員会船	赤地旗(無地)
救助船	白色旗に赤字「R」

18.2 紛失等による運営船の識別旗の非掲揚は、艇からの救済要求の根拠とはならない。これは規則 62.1(a)を変更している。

19. [DP][NP] 支援者艇

19.1 支援者艇は、艇およびすべての運営船の運航を妨げてはならない。また、最初にスタートするクラスの予告信号時刻からすべての艇がフィニッシュするかもしくはリタイアするか、またはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールもしくは中止の信号を発した後 2 分間までは、艇がレースをしているエリアの 100m 以上外側にいなければならない。

19.2 引き続きレースが行われる場合、支援者艇は、艇がフィニッシュしてから次の予告信号が発せられるまでの間、艇がレースをしているエリアの外側で競技者への飲食物およびごみの授受支援を行うことができる。ただし、レース委員会からの要請に基づく場合を除き、その他の物品の授受や、艇の曳航等の支援行為を行ってはならない。

19.3 レース委員会が水上でピンク旗を掲揚した場合、支援者艇は危険な状態にある艇を

可能な限り速やかに救助しなければならない。この場合、SI19.2 のただし書き以下は適用されない。

20. ごみの処分

ごみは支援者艇または運営船に渡してもよい。

21. 肖像権

競技者は、本大会に参加することにより、大会期間中の競技者または装備に関する動画、スチール写真および撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

22. 規則違反によって生じた損害の補償

主催団体は、競技者または支援者に対して、その故意または過失によって生じたすべての損害の補償を命じることができる。その損害の補償に関しては、競技委員会の査定に従うものとする。

23. SIに関する質問

SI に関する事前の質問は、2023 年 7 月 26 日 (水) までは文書で受け付ける。質問の送り先は、次のとおりとする。それ以降は、大会期間中に「プロテスト委員会事務局」に提出することができる。質問についての回答は大会会場の公式掲示板に掲示される。

第 21 回全国中学校ヨット選手権大会実行委員会 事務局 山下 基

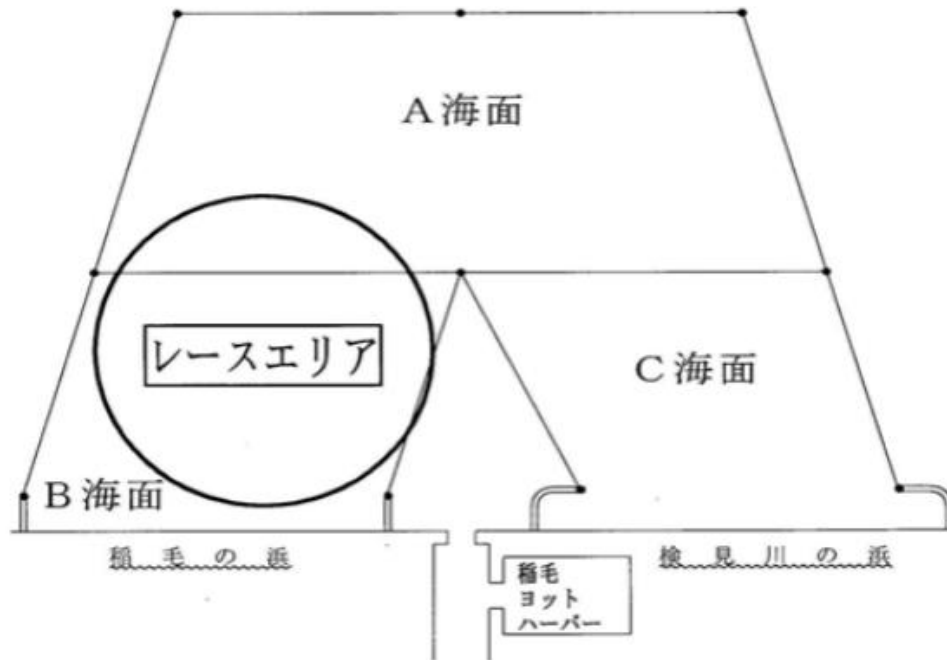
E-mail : hajime-yamasita1985[at]jasmine.ocn.ne.jp

※送信時は、【at】を@に変えて送信のこと。

潮汐表

	満潮				干潮			
	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位
7月29日(土)	15:45	173cm	-	-	7:52	50 cm	20:18	141 cm
7月30日(日)	1:05	176 cm	16:32	188 cm	8:51	33 cm	21:25	138 cm

添付資料1 [レースエリア図]



各海面の中間・境界に位置する「・」は、灯標(海上は浮灯標)である。

添付資料2 [コース図]

シーホッパー級 SR ミニホッパー級 コース図
スタート-1-2-1-2-フィニッシュ

OP 級 コース図
スタート-1-2-フィニッシュ

